

さいたま市立植水小学校

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail [uemizu-e@saitama-city.ed.jp](mailto:uemizu-e@saitama-city.ed.jp)

令和5年度7月号 令和5年6月30日発行



# 学校だより

～創立135周年～

## 水と安全にかかわるために

校長 大塚 雅之

気温の高い日が増え、不安定な天気が続くこの頃ですが、よく晴れていたのに急な雨、時には雷もあり、じめじめと蒸し暑い日々が続いています。いよいよ1学期最後の月を迎えます。今後暑い日が続きそうですが、熱中症予防の対策を十分に講じながら1学期のまとめをしてまいります。暑さが厳しくなるこの時期は、水分補給をはじめ、水とのかかわりが多くなります。

現在、植水小学校では水泳の学習に取り組んでいます。先日、水泳学習の様子について嬉しそうに話してくれた子たちがいました。「プールの水が気持ちよかった」、「いろんな泳ぎ方ができた」、「まだ水の中でうまくできないこともある」、「プールの時間がとても楽しかった」など、いろんな思いをもって学習に取り組んでいることがわかって、とても嬉しい気持ちになりました。

ここ数年、制限、制約の中で不自由さを感じながら少ない回数で実施していたプールでの学習も、今年は従来の水泳学習に戻しながら、低・中・高学年ブロックごとに実施しています。経験の少ない学年ブロックでは特に安全面を重視し、その中で、子どもたちは約束をしっかりと守り、安全に、水の中で「浮く、泳ぐ」活動に取り組んでいます。実際に水の中での活動を通し、心地よさや非日常的な感覚を体感しながら、浮くこと、泳ぐこと、呼吸の仕方などを身に付けていきます。そして、学校で学ぶべきことは競技としての水泳ではないので、速さを求めたりフォームにこだわったりするのではなく、できるだけ長い時間泳げることを目指して泳力を高めたり、水との安全なかわり方を学んだりする貴重な学習時間になっています。

私たちの生活の中で絶対に欠かせないものの一つが「水」です。生き物は水がなくては生きてはいけません。私たちは様々なことで水とかわっています。飲料として、家事全般での生活用水、思いっくままに挙げていってもきりがありません。感謝の意を込めて大切にしていくことは当然ですが、あまりにも身近にありすぎて無駄に使ってしまっていることもあるのではないのでしょうか。水不足が深刻な状況になると困ることもたくさん出てきます。普段の生活の中で私たちができることをしっかりとやっていくことが大切だと思います。

一方で、「水」は時には怖いものでもあります。過日の台風2号は各所で冠水、浸水などの被害をもたらしました。川の水位が上がり、危険な状態が続く、緊急避難をしなければならない所もありました。水はこうした危険をもたらすこともあるということを決して忘れてはならず、私たちは命を守るための知識と行動を身に付けておかねばなりません。

もうすぐ夏休みになります。水にかかわる機会も多くなってくる時期でもあります。プールや海などに行く人もいるでしょう。キャンプなどで川の近くに遊びに行くこともあるかもしれません。気のゆるみ、油断、過信は危険を伴い、事故につながる可能性もあります。様々な情報を得て、きまりを守り、安全に水とかわれるようにして楽しく過ごしてほしいと思います。

保護者、地域の皆様、引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。